

健康と光線

創業90周年を迎えて
この道を信じて進む

医学博士 宇都宮 正範

はじめに

平素より、サナモアをご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

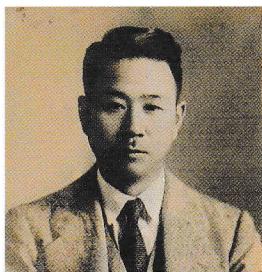
一昨年初頭から、パンデミックを引き起こしている新型コロナウイルス感染症により、日々

影響を受けている方々、困難に直面されている方々に、謹んでお見舞い申し上げます。

地球上で最強を自負する人類が、このような危機に直面するとは、私自身考えも及ばず、健康でいらっしゃることの尊さを感じております。

戦争といつ苦難を越えて

宇都宮義眞が、昭和7年に光線療法と出会い、その卓越した効果を目の当たりにしたことでは、生まれた東京光線療法研究所は、今年卒寿を迎えます。創業者もここまで長く続くとは考えていなかつたかもしません。



宇都宮 義眞
(創業時)

いますが、本年、株式会社東京光線メディカル(前東京光線療法研究所)は、創業90周年を無事に迎えることができました。

ご愛用者様、治療院様、代理店様、そして今まで支えてくださった多くの方々には、心より感謝申し上げます。

戦前は今日のような国民皆保険制度が整備されておらず、西洋式の病院医療も、一般の人に十分広まっておりませんでした。そのため、光線療法は、たくさんの病人の治療、健康維持に貢献していました。創業者は、輸入頼みだった光線治療器とカーボンの国産化にいち早く

最大の危機は、先の大戦であったと思います。

また、昭和17年当時は、有楽町の東京都電気奨励館において、

サナモアを陳列販売しており、日本橋大成商会の扱いで、支那、満州、朝鮮、台湾、フィリピン、チリ等に光線治療器を輸出する程でした。さらなる展開を考えていた矢先の昭和19年6月に召集され、夢は一端しぼみかけますが、復員した昭和21年6月から、新たに夢を追いかけ始めることになります。

晩年、創業者は当時を振り返り、復員した時、相当持っていた預金も封鎖され僅かしか引き出せず、無職で収入もなく、衣食住ともなく、これからどうして生活するか全く当てもなく

発行所
光線療法普及協会
(年2回発行)

〒153-0063
東京都目黒区目黒
1-23-11
電話 (03) 5759-6333

成功、自身で治療所を開設し、病人の治療にあたるとともに、寝る間を惜しんで、多くの光線治療師を育成し、光線療法の普及に尽力しました。

とくに昭和13年に揖斐川電気株式会社(現イビデン株式会社)と協力し開発に成功したサナモアカーボンA、B、C、Dは、アカーボンを渡して天国に旅立ちました。その後、会社を株式会社組織とし、二代目宇都宮光明にバトンを渡して天国に旅立ちました。が、サナモアは多くのご愛用者さまに支えられて、今まで続いているのです。

まだ見ぬ場所を目指して

平成28年より、会社は私が引き継ぎました。最初に手がけた

2ページへ続く



令和四年 元旦

(株)東京光線メディカル
サナモア治療院ソレイユ
(一十九日から四日迄
休業とさせて頂きます)

1ページから続く

ことは、遅れていたIT化です。様々な運用システムをIT化しましたが、そのことが功を奏して、一昨年、緊急事態宣言が初めて発出され、在宅勤務要請が出された際、速やかに対応がでてきたことは記憶に新しい出来事です。

さらに、サンアモーレ(San Amore)として、サンモア光線療法に鍼治療、リンパマッサージ治療を組み合わせた複合自然療法を始めることをお知らせ致します。現在の治療院ソレイユをベースとして、春先には、装いも新たにサンアモーレ(San Amore)を開院予定であります。

このように、弊社はこれらの取り組みを通し、まだ見ぬ場所を目指して、日々前進し、21世紀に必要とされる会社で在りたいと思っております。

歩るべきもの

創業から九十年、弊社は一貫して創業理念を守り続けて参りましたが、どのような時代にあらうとも、「皆様をさらなる健康へ」と謳つたサンモアの理念、使命に変わりはありません。

今は一日も早くこの感染症があり方を模索するために始めた挑戦でした。もちろん、将来的に、在宅での光線治療も視野に入れております。

そして、本年、90周年記念事



やよい訪問看護施設

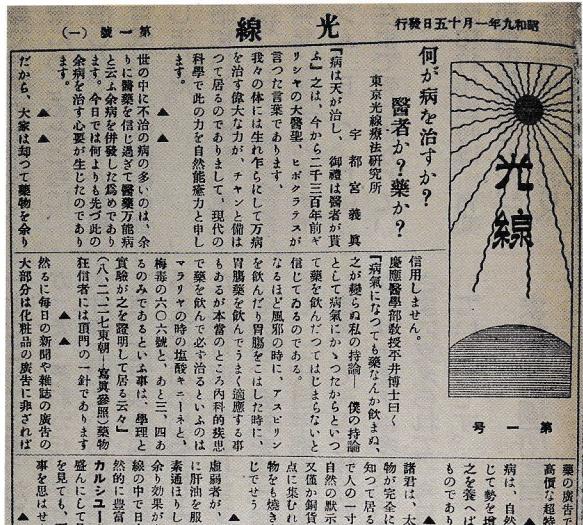
現在の本社社屋全景
(日本社)



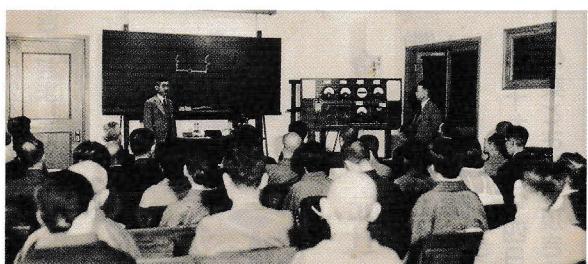
宇都宮 光明
(二代目)



業者月例研究会 (昭和10年)



「光線」第1号 (昭和9年1月15日発行)
「健康と光線」の前身にあたる発行紙



講習会風景 (昭和10年)

株式会社鈴木光線治療研究所

代表取締役 鈴木 彰様

創業90周年、心よりお祝い申
し上げます。

「光なければ生命なし!」の
志から、光線療法の啓蒙、普及
に、長きにわたり業界に貢献さ
れてきた御社の功績を讃えると
ともに、皆様のご努力に敬意を
表します。

これからも、光線療法の素晴
らしさを多くの方に伝え、次の
100周年に向けてますますのご発
展とご活躍を祈念しております。
――・――

神戸市 ウエノ光線療研

上野 韶子様

(株)東京光線メディカルが、創
業90周年を迎えたことを心
よりお祝い申し上げます。この
偉大なるサナモア光線の効果は、
創案者宇都宮義眞先生の多年
にわたるご研究とご努力の結晶
と存じます。

亡き宇都宮義眞先生の残され
たお仕事が、未来に向けてます
ます。

ます御発展されますようお祈り
致します。

――・――

春日市 育美健康光線療研

山崎 いく子様

東京光線様 90周年おめでとう
ございます。約一世紀ですね。
私は「育美」も母の代から七十
年になります。口コロナで愛
用者の方々へ今日までずっと受
け継がれてきました。

物理療法で副作用もなく、治
療効果抜群の光線療法は他にな
いと思います。このことは生前
の母と私、そしてご愛用者の方々
が一番よく分かっているしゃ
います。

これからも東京光線は、永遠
に続いていくことじょう。
90周年、誠におめでとうござ
います。

――・――

盛岡市 フジタ太陽光線治療院

藤田 百合子様

サナモア90周年おめでとうござ
います。

私が光線療法と出会ったのは、
約30年前になります。娘のアト
ピーで悩み、何とかしようと尋
ね歩き、ようやく納得できる治
療法にめぐり会いました。そし
て、この治療法を他の人にも伝
えたいと思い立ち、治療院を始
めました。

方があ、もっと早くサナモアに出
会いたかったことと思います。
これからも、サナモア光線療
法が波紋のように拡がっていく
ことを切に願っております。本
当におめでとうござります。

――・――

富城県 サナモア光線治療院

鈴木 孝一様

創業九十周年、心よりお祝い
申し上げます。

こうして記念の年を迎えられ
たのも、ひとえに創業者宇都
宮義眞先生、二代目光明先生、
三代目正範先生方の並々ならぬ
努力とお人柄あってのことと存
じます。

初代義眞先生の開拓初期には、
照射部を肩に、本体を手に提げて
広めていたと聞き及びます。光
明先生は全国療術師協会副会長
等、永く勤められ、仙台には光線
療法の講義、講習会に多くの時
間を割いていただきました。会員
も百数十名と拡大しました。スボ
ツの分野で、京都駅伝の時には、

仙台育英陸上部、男子、女子共々
アベック優勝を果たし、光線療法
は勢いよく光り輝きました。

――・――

宇都宮正範

心のこもったお言葉を頂戴し、
天国の祖父も喜んでいたことじ
う思います。

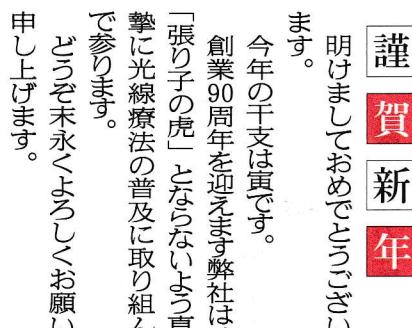
これからもご愛用者様と一緒に
、サナモアを守り続ける覚悟
でおりますので、どうぞよろし
くお願い申し上げます。

――・――

これからもサナモアを気に入り、親子三
代で愛用くださっているご家族
様がいらっしゃいます。現
代の情報化社会にあっても、口
コロナで拡がっています。多くの
人の分野で、京都駅伝の時には、

宇都宮 正範

創業90周年 お祝いメッセージ



サナモア便り

vol. 79 宇都宮 正範

第二十六期 サナモア光線治療師 養成講座を東京にて開講

第二十六期サナモア光線治療師養成講座は、七月九日、十日の二日間、東京都在住の三名にご参加いただき開講致しました。今回、治療師認定を受けられた方をご紹介致します(写真)。



第二十七期 サナモア光線治療師 養成講座のお知らせ

今年度も、サナモア光線治療師養成講座を六月に東京で開講する予定であります。光線治療院の開業をご検討されている方や光線療法について勉強したいとお考えの方は、(株)東京光線メディカル (03-5759-6333) までお問い合わせください。

第五十二回 「光と熱研究会」 関東支部講演会のお知らせ

医療に関連した話題や治験例の報告を中心とした研究会であります。一般的の愛用者様も是非ご参加ください。なお参加は無料です。

日 時：四月二十三日(土)
午後二時開始

場 所：目黒区民センター
五階会議室
中小企業センター

サナモア 地方部会報告

昨年は地方での講演会を全て中止しましたが、本年は、感

染症の流行状況を見ながら可能なかぎり開催したいと考えております。流動的な部分もござりますが、ご参加の程よろしくお

願い申し上げます。

サナモア関西支部講演会

日 時：五月二十七日(金)
午後二時開始

会 場：神戸市産業振興センター
会議室901

住 所：神戸市中央区
東川崎町1-8-4

電 話：078-360-3200
交 通：JR神戸駅から徒歩5分

サナモア東北支部講演会
九月に予定しております。

サナモア九州支部講演会
十月に予定しております。

「張り子の虎」とならないよう真摯に光線療法の普及に取り組んで参ります。
創業90周年をえます弊社は、「張り子の虎」とならないよう真摯に光線療法の普及に取り組んで参ります。
どうぞ末永くよろしくお願い申上げます。

治療師認定者
中村里夏(東京都)、渡邊真吾
(東京都)、前田恵都子(東京都)
敬称略。

治驗例報告

ミニエル病に対する光線療法の効果

神戸市
ウエノ光線療研

上野 郷子氏 報告

卷之三

症狀 30代の頃より、めまいの発作を周期的に繰り返し、嘔気耳鳴、難聴をともなうとともに頻

診断され治療を受けていた。とくに発作が強い時には、周囲がぐわぐわ回転し起きていられない程で、とても苦しまれている。

療法経過　治療は、BDカーボンにて、両側外耳後部を各20分、後頭部10分(集光器使用)照射。ABカーボンにて、腹部、腰部、膝を各10分、足裏20分照射するよう指示し、経過を見るの」と云ふとした。

岡県春日市 育美健康光線療研
山崎 いく子(旧姓前田)氏 報告

転倒した際の打撲、
激痛に対するサナモアの効果

TEL ○九一八
五五八一
七八一
一一一
五〇三
七三九

ました。

症例 72歳 女性
今回私は私自身の治療体験を報告します。今年の六月上旬のことですが、畠の部屋から、約20cmの段差がある広縁の廊下に足を踏み外して落ちました。

療法経過 治療は、BBカーボンで、首、手の甲に尋常ではない程の強い痛み、まさに激痛を認めました。

治療はB.C.カーボンにて一日20時間、とにかく照射を続けました。途中、食事は座ってやうとの思いで行い、トイレには痛みを我慢し杖をついて行きました。トイレから戻ると倒れました。

本当に光線機器です。創業者の宇都宮義真先生には、光線治療器を作つてくださいて本当に感謝しております。私のように思つておられる患者様は、数え切れない程たくさんいらっしゃいます。ありがとうございます。

その後、発作が不安で内服を続けていた薬を中止したが、発作は起きず、落ち着いた状態が続いた。

ち的に明るくなつたようには感じてゐるの」と、これからもサナモアを続けたいと話されてゐる。

今度はB.C.カーボンにて、300
4時間照射しました。

かでさく 皮膚は黒っぽく
剥け
たらしました。
そして 7月20日、どうしても
外出の必要があつたため、夫に

一年が経過し
のような強い
4時間が満ちて、男女が合まつ
にて、患部を中心にして開始。約

その寺の境内は、じつに珍奇

健康と光線

創業90周年を迎えて
この道を信じて進む

医学博士 宇都宮 正範

はじめに

平素より、サナモアを「愛顧
いただき、誠にありがとうございます。
います。

一昨年初頭から、パンデミック
を引き起こしている新型コロ
ナウイルス感染症により、様々
な影響を受けている方々、困難
に直面されている方々に、謹ん
てお見舞い申し上げます。

地球上で最強を自負する人類

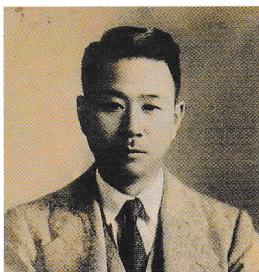
が、このような危機に直面する
とは、私自身考えも及ばず、健
康でいることの尊さを感じ
ております。

宇都宮義眞が、昭和7年に光
線療法と出会い、その卓越した
効果を目の当たりにしたことで
生まれた東京光線療法研究所
は、今年卒寿を迎えます。創業
者もここまで長く続くとは考
えていなかったかもしれません。

戦争といつ苦難を越えて

いますが、本年、株式会社東京
光線メディカル(前東京光線療
法研究所)は、創業90周年を無
事に迎えることができました。

ご愛用者様、治療院様、代理
店様、そして今まで支えてく
ださった多くの方々には、心よ
り感謝申し上げます。



宇都宮 義眞
(創業時)

発行所
光線療法
普及協会
(年2回発行)

〒153-0063
東京都目黒区目黒
1-23-11
電話 (03) 5759-6333

しかしながら、これまでの道の
りは、決して順風満帆であった
訳でなく、幾多の苦難を乗り越
え今日に至りました。なかでも
最大の危機は、先の大戦であつ
たと想います。

戦前は今日のような国民皆保
険制度が整備されておらず、西
洋式の病院医療も、一般の人に
十分広まっておりませんでした。
そのため、光線療法は、た
くさんの病人の治療、健康維持
に貢献していました。創業者
は、輸入頼みだった光線治療器
とカーボンの国産化にいち早く
着手しました。最初に手がけた
のは、昭和17年当時は、有楽
町の東京都電気奨励館において、
サナモアを陳列販売しており、
日本橋大成商会の扱いで、支那、
満州、朝鮮、台湾、フィリピン、
チリ等に光線治療器を輸出する
程でした。さらなる展開を考え
ていた矢先の昭和19年6月に召
集され、夢は一端しぼみかけま
すが、復員した昭和21年6月か
ら、新たに夢を追いかけ始める
ことになります。

晩年、創業者は当時を振り返
り、復員した時、相当持っていた
預金も封鎖され僅かしか引き
出せず、無職で収入もなく、衣
食住ともなく、これからどう
して生活するか全く当てもなく、
このような社会情勢ではござ
ております。

成功、自身で治療所を開設し、
病人の治療にあたるとともに、
寝る間を惜しんで、多くの光線
治療師を育成し、光線療法の普
及に尽力しました。

とくに昭和13年に揖斐川電気
株式会社(現イビデン株式会社)
と協力し開発に成功したサナモ
アカーボンA、B、C、Dは、
脈々と現在まで受け継がれてい
ます。

また、昭和17年当時は、有楽

町の東京都電気奨励館において、
サナモアを陳列販売しており、
日本橋大成商会の扱いで、支那、
満州、朝鮮、台湾、フィリピン、
チリ等に光線治療器を輸出する
程でした。さらなる展開を考え
ていた矢先の昭和19年6月に召
集され、夢は一端しぼみかけま
すが、復員した昭和21年6月か
ら、新たに夢を追いかけ始める
ことになります。

平成28年より、会社は私が引
き継ぎました。最初に手がけた
のは、昭和17年当時は、有楽
町の東京都電気奨励館において、
サナモアを陳列販売しており、
日本橋大成商会の扱いで、支那、
満州、朝鮮、台湾、フィリピン、
チリ等に光線治療器を輸出する
程でした。さらなる展開を考え
ていた矢先の昭和19年6月に召
集され、夢は一端しぼみかけま
すが、復員した昭和21年6月か
ら、新たに夢を追いかけ始める
ことになります。

2ページへ続く

まだ見ぬ場所を目指して



令和四年 元旦

(株)東京光線メディカル
サナモア治療院ソレイユ
(一十九日から四日迄
休業とさせて頂きます)